

Evidence that glycine and GABA mediate post-synaptic inhibition of bulbar respiratory neurons in the cat. *J. Appl. Physiol.* 73: 2333-2342, 1992.

- 3) Hirota K., Ito Y., Kuze S., and Momose Y.: Effects of halothane on electrophysiologic properties and cyclic adenosine 3,5-monophosphate content in isolated guinea-pig hearts. *Anesth. Analg.*, 74: 564-569, 1992.
- 4) Yamazaki M., Masuda T., Ito Y., Kuze S., and Momose Y.: Changes in rat striatum catecholamine during hypoxia with reference to protective effects of flunarizine. *Pharmacol. Toxicol.*, 70: 294-298, 1992.
- 5) Yamazaki M., Ito Y., Kuze S., Shibuya N., and Momose Y.: Effects of ketamine on voltage-dependent calcium currents in single smooth muscle cells from rabbit portal vein. *Pharmacology*, 45: 162-169, 1992.
- 6) Meselhy M. R., Kadota S., Momose Y., Hattori M., and Namba T.: Tinctormine, a novel Ca²⁺ antagonist N-containing quinochalcone C-glycoside from *Carthamus tinctorius* L. *Chem. Pharma. Bull.*, 40: 3355-3357, 1992.
- 7) 山崎弘美, 西口慶, 中西穎央: コラゲナーゼ灌流によるラット肝小葉内門脈枝周辺ならびに中心静脈周辺肝実質細胞の選択的分離法. *日薬理誌*, 99: 317-331, 1992.
- 8) Serasinghe P., Yamazaki H., Nishiguchi K., Serasinghe S., and Nakanishi S.: Intralobular localization of different cytochrome P-450 form dependent monooxygenase activities in the liver of normal and inducer-treated rats. *Int. J. Biochem.*, 24: 959-965, 1992.

◆ 学会報告

- 1) 榎 彰, 武田龍司: 4種ハロゲン化麻酔薬投与時におけるネコ横隔神経活動の比較研究. 第65回日本薬理学会総会, 1992, 3, 仙台.
- 2) 百瀬弥寿徳, 中西穎央: モルモット心筋単一細胞のCa電流およびcAMPに及ぼすハロタンの影響. 第65回日本薬理学会総会, 1992, 3, 仙台.
- 3) 榎 彰, 武田龍司, Pierrefiche O., Foutz A., Champagnat J., Denavit-Saubie M.: NMDA受容体遮断薬による呼吸性ニューロン膜電位変化. 第69回日本生理学会大会, 1992, 4, 秋田.
- 4) 榎 彰, 武田龍司: 呼吸性ニューロン膜電位に及ぼすMK-801の影響. 第43回日本薬理学会北部会, 1992, 8, 札幌.
- 5) 武田龍司, 榎 彰, Pierrefiche O.: MK-801による横隔神経発射リズムと延髄呼吸性ニューロン膜電位の変化. 第18回呼吸調節研究会, 1992, 9, 東京.
- 6) Hayashi T., Jiang C., Takeda R., and Haddad G.: Mechanisms of CO₂-induced depolarization in snail *Lymnae stagnalis* giant neurons. 22nd Annual Meeting of Society for Neuroscience, 1992, 10, Anaheim.

◆ その他

- 1) 武田龍司: イオンチャネルの薬理-5) 催眠薬と全身麻酔薬. *Clinical Neuroscience* 10: 438-440, 1992.

保 健 医 学

教 授	鏡 森 定 信
助 教 授	成 瀬 優 知
助 手	濱 田 仁
助 手	山 上 孝 司

◆ 著 書

- 1) 鏡森定信監訳, 成瀬優知, 山上孝司他: 「食事・栄養と慢性疾患予防」WHO専門委員会報告. 日本公衆衛生協会, 東京, 1992.

◆ 原 著

- 1) 鏡森定信, 成瀬優知, 松原 勇, 中川秀昭, 森河裕子, 河野俊一, 梶田悦子, 古崎すみえ, 藤下ゆり子: 北陸における循環器疾患危険因子の変遷. *疲労と科学* 7 (1): 31-44, 1992.
- 2) 成瀬優知, 松原 勇, 笠島 茂, 毕力夫, 垣内博成, 山上孝司, 中川秀昭, 河野俊一, 鏡森定信: 脳心事故患者の福祉との連携ケアを指向した地域情報システム. *日循協誌* 27 (1): 33-38, 1992.
- 3) 成瀬優知, 垣内博成, 五十嵐隆夫, 寺西秀豊, 中川秀昭, 中村凱次, 平沢好武, 平谷美智夫, 村上巧啓, 山田 燦, 鏡森定信: 北陸地方における小児気管支喘息頻度調査-5年間の推移-. *小児保健研究* 51 (6): 761-766, 1992.
- 4) 垣内博成, 垣内孝子, 松原 勇, 鏡森定信: 老人健診受診状況別にみた高血圧患者の受療状況の検討. *公衆衛生* 55 (1): 35-37, 1991.
- 5) 成瀬優知, 鏡森定信, 柳川 洋: 青少年期の運動習慣の成人期の血圧および呼吸機能に対する影響. *公衆衛生* 56 (5): 363-368, 1992.

- 6) 濱田 仁：接合藻の和名の提唱と学名の由来について。藻類 40: 59-62, 1992.
 - 7) 松原 勇, 鏡森定信, 成瀬優知, 山上孝司：医学部一年次の福祉体験実習の自己評価と指導者の評価。医学教育23-(6): 363-366, 1992.
 - 8) 松原 勇, 成瀬優知, 山上孝司, 垣内博成, 鏡森定信：学童コホートの20年間の調査における転出及び回答率。民族衛生学会誌 58-(6): 326-335, 1992.
 - 9) 金 英道, 福田 孜, 倉知正佳, 吉江宗光, 丸山隆, 小野啓安, 数川 悟, 荒木 宏, 成瀬優知：富山県の老年期痴呆状態調査と Mini-Dementia Scale。臨床精神医学 21(8): 1307-1316, 1992.
 - 10) 山上孝司, 桑守豊美, 松原 勇, 毕力夫, 成瀬優知, 瀧上 進, 鏡森定信：学童期肥満児の食生活と臨床成績。北陸講習衛生誌 19(1): 44-53, 1992.
 - 11) Hamada J., Saito M., Bando T., and Ishida MR.: Different cell inactivation Kinetics of γ -rays and ^{10}B -neutron-captured beams on a green Alga, *Cylindrocystis brebissonii*. Annu. Rep. Res. Reactor Inst., 24: 33-41, 1991.
 - 12) Hamada J., and Saito M.: Different morphological Effects of γ -rays and ^{10}B -neutron-captured beams on the cells of a green alga, *Cylindrocystis brebissonii*. Annu. Rep. Res. Reactor Inst. 24: 42-52, 1991.
 - 13) Matsubara I., Naruse Y., Kurosawa Y., Kagamimori S., Nakagawa H., Kawano S.: Studies on community health care network security. Technical Report of IEICE. ISEC 92-52: 1-9, 1992.
 - 14) Matsui H., Terahata N., Tsuji H., Hirano N., and Naruse Y.: Familial Predisposition and Clustering for Juvenile Lumbar Disc Herniation. Reprinted from SPINE. 17 (11) : 1323-1328, 1992.
- ◆ 学会報告
- 1) 鏡森定信：シンポジウム「食事・栄養調査方法論とその疫学への適用」対象階層別特性 — 特に小児に関連して。第2回日本疫学会総会, 1992, 1, 福岡。
 - 2) 濱田 仁：環境汚染指標生物としてのミカヅキモ (*Closterium ehrenbergii*) の有用性について。第16回日本藻類学会, 1992, 3, 東京。
 - 3) 山上孝司, 笠島 茂, 毕力夫, 成瀬優知, 鏡森定信：ヒトリンバ球DNA損傷/修復系のモニタリングについての検討。第62回日本衛生学会, 1992, 4, 松山。
 - 4) 笠島 茂, 毕力夫, 山上孝司, 成瀬優知, 鏡森定信：心肺運動負荷試験における自律神経活動の評価 — 第1報 —。第62回日本衛生学会, 1992, 4, 松山。
 - 5) 笠島 茂, 山上孝司, 毕力夫, 成瀬優知, 鏡森定信：培養細胞における酸素負荷時の過酸化脂質生成とDNAの損傷。第62回日本衛生学会, 1992, 4, 松山。
 - 6) 成瀬優知, 山上孝司, 鏡森定信：低体重児出産婦人のその後の妊娠・出産。第62回日本衛生学会, 1992, 4, 松山。
 - 7) 鏡森定信, 山上孝司, 毕力夫, 笠島 茂, 黒沢 豊, 成瀬優知：青年期における循環器疾患リスクファクターと家族歴。第62回日本衛生学会, 1992, 4, 松山。
 - 8) 佐藤禮子, 笠島 茂, 鏡森定信：寝たきり高齢者の保健医療、福祉施設入所者の現状。第33回社会医学研究会総会。1992, 7, 金沢。
 - 9) 毕力夫, 山上孝司, 笠島 茂, 成瀬優知, 鏡森定信：ヒト赤血球膜の過酸化脂質とNa-K ATPaseとの関係。第62回日本衛生学会, 1992, 4, 松山。
 - 10) 山上孝司, 桑守豊美, 成瀬優知, 鏡森定信：大学生の食生活とアレルギー症状。第51回日本公衆衛生学会総会, 1992, 10, 東京。
 - 11) 成瀬優知, 山上孝司, 鏡森定信, 村井貞子：中高年における運動と身体諸機能。第51回日本公衆衛生学会総会, 1992, 10, 東京。
 - 12) 長谷川和美, 吉居富美子, 前波和子, 本田万知子, 成瀬優知, 鏡森定信, 中川秀昭：老健法健診受診者9年間の動向。第51回日本公衆衛生学会総会, 1992, 10, 東京。
 - 13) 横川 博, 鏡森定信, 成瀬優知, 中川秀昭, 河野俊一, 本田万知子, 吉居富美子：脳卒中発症のリスクファクターとしての血清チオシアネートの検討(第三報)。第51回日本公衆衛生学会総会, 1992, 10, 東京。
 - 14) 新村哲夫, 中崎美峰子, 林 徹雄, 成瀬優知, 鏡森定信：喫煙・飲酒習慣と血清セレン濃度および尿中排泄量。第51回日本公衆衛生学会総会, 1992, 10, 東京。
 - 15) 向野勝美, 渡辺倫子, 裏田弘美, 斉藤千代美, 前波和子, 大江 浩, 本田万知子, 太田明美, 中居詔子, 成瀬優知, 鏡森定信, 中川秀昭：小矢部保健所管内における脳卒中予防活動(第17報)脳卒中登録者の社会活動。第51回日本公衆衛生学会総会, 1992, 10, 東京。
 - 16) 松原 勇, 成瀬優知, 鏡森定信, 吉居富美子, 中川

- 秀昭, 河野俊一, 前波和子, 本田万知子: 比例ハザードモデルを用いた脳卒中既往者の予後分析. 第51回日本公衆衛生学会総会, 1992, 10, 東京.
- 17) 鏡森定信, 成瀬優知, 山上孝司, 南里清一郎, 木村慶子, 鈴木博子, 関原俊郎: 第2次性徴期における血清脂質の検討—成長と血清総コレステロール, HDLコレステロール—. 第51回日本公衆衛生学会総会, 1992, 10, 東京.
- 18) 中川秀昭, 西条旨子, 森河裕子, 田畑正司, 千間正美, 河野俊一, 前波和子, 大江 浩, 本田万知子, 中居詔子, 成瀬優知, 鏡森定信: 小矢部保健所管内における脳卒中予防活動(第18報)昭和55年調査と平成3年調査の比較. 第51回日本公衆衛生学会総会, 1992, 10, 東京.
- 19) 本田幸子, 林美貴子, 成瀬優知, 鏡森定信: 羊水絨毛の染色体検査の状況と問題点. 第51回日本公衆衛生学会総会, 1992, 10, 東京.
- 20) 渡辺正男, 笠島 茂, 成瀬優知, 田中満直, 浜三知夫: 老人性痴呆症入院患者の実態調査—血清アンチキモトリプシン, その他—. 第51回日本公衆衛生学会総会, 1992, 10, 東京.
- 21) 上島弘嗣, 三河一夫, 成瀬優知, 橋本 勉, 中川秀昭, 藤田委由, 笠松隆洋, 鏡森定信: 食塩は血圧と飲酒の関連における交絡因子か—日本におけるIntersalt studyの成績より. 第15回日本高血圧学会, 1992, 10, 横浜.
- 22) 垣内博成, 成瀬優知, 鏡森定信: 学童期のハウスダスト皮膚テストと青年期の呼吸器症状に関するコホート研究—調査開始後20年目の追跡調査による検討. 第39回日本小児保健学会, 1992, 11, 松江.
- 23) 垣内博成, 成瀬優知, 笠島 茂, 毕力夫, 山上孝司, 鏡森定信: 学童期のハウスダスト皮膚テストと青年期の呼吸器症状に関するコホート研究—調査開始後20年目の追跡調査による検討. 第19回北陸アレルギー懇話会, 1992, 11, 金沢.
- 24) 林美貴子, 本田幸子, 品川保弘, 佐藤茂秋, 成瀬優知, 鏡森定信: 姉妹染色分体交換に及ぼす培養酸素濃度の影響. 第12回日本環境変異原学会, 1992, 11, 札幌.
- 25) 佐藤禮子, 笠島 茂, 松原 勇, 鏡森定信: 高齢者のADLと特養ホーム入所後の余命. 第4回東海北陸ブロック地域福祉学会. 1992, 11, 福井.
- 26) Kagamimori S. et al.: The twin method study on genetics-environmental interaction in urinary kallikren, catecholamine and electrolytes associated with blood pressure. The 7th International Congress on Twin Studies. 1992, June, Tokyo.
- 27) Hamada J., Bando T., and Kizu S.: 2C level of DNA content in vegetative cells of Closterium, Netrium, Spirogyr and Zygnema (Zygnemartales, Chlorophyta). 5th International colloquium on endocytobiology and symbiosis. 1992, 6, Uji.
- ◆ その他
- 1) 鏡森定信, 笠島 茂: 特集; 職業病から作業関連疾患へ. 作業関連疾患—心疾患. 公衆衛生 56: 672-674, 1992.
- 2) 鏡森定信: 特集; いま開業医はその1. 開業医への期待. 地域医療の担い手として. 月刊保団連 No.393: 1992.
- 3) 鏡森定信: 労働省作業関連疾患総合対策研究. 第3部会. 作業態様と心疾患に関する研究報告書. 1992.
- 4) 成瀬優知, 鏡森定信: 費用効用分析による高血圧患者のコミュニティケアの評価に関する医療経済学的検討. 病態生理 11(3): 1992.
- 5) 笠島 茂, 鏡森定信: 高齢者における地域ケアの医学的研究. 地域振興研究所だより 8(3), 16-18, 1992.
- 6) 鏡森定信, 山上孝司: 長期コホート調査・研究の検討. 厚生省心身障害研究「小児期からの成人病予防に関する研究」. 平成3年度報告書 33-44, 1992.
- 7) 鏡森定信, 成瀬優知, 萩野茂継: 老人保健法基礎健診結果からみた婦中町近隣地区との比較「イタイタイ病およびカドミウム中毒上巻」. 環境保健レポート 59: 179-187, 1992.
- 8) 松原 勇, 鏡森定信, 成瀬優知, 高尾テル: 健康のための統計情報処理, Telos 9: 1-67, 1992.
- 9) 松原 勇, 成瀬優知, 笠島 茂, 山上孝司, 鏡森定信: 有効な福祉サービスのための可搬型メディアを用いた個人情報システムの一考察. 日本公衛誌 39-11: 873-878, 1992.
- 10) 松原 勇, 鏡森定信, 成瀬優知: 長期にわたる教育効果の評価の基礎的考察. 電子情報通信学会技術研究報告 91-531: 51-58, 1992.
- 11) 松原 勇, 鏡森定信, 成瀬優知: 福祉体験実習の主観的評価と客観的評価. 電子情報通信学会技術研究報告 91-531: 59-62, 1992.
- 12) 新村哲夫, 中崎美峰子, 林 徹雄, 成瀬優知, 鏡森定信: 健康成人におけるセレンの24時間尿中排泄量と血清濃度. 富山県衛生研究所年報 15: 168-174, 1992.
- 13) 北川豊子, 柳下慶男, 市堰英之, 永田昌勝,

鏡森定信：中小企業経営者のストレス度の把握と対処行動醸成の試み—ライフスタイルの改善に関する問題解決型調査と実践—。平成3年度産業医学に関する調査研究助成金調査研究報告書 81-105, 1992.

- 14) 濱田 仁, 斉藤真弘, 牧 廣利：藻類の放射線耐性とその機構。京都大学原子炉実験所共同利用研究報告。平成3年度。1991.
- 15) 濱田 仁：日本藻類学会第16回大会ワークショップ(海苔栽培業見学会)参加記。藻類 40: 189-193, 1992.
- 16) 濱田 仁：我々自身の生活環境の善しあし語る田の藻。毎日新聞 12月7日夕刊, 1991.
- 17) 濱田 仁：ミカヅキモの接合子—水質改善に大活躍。毎日新聞 1月18日夕刊, 1992.
- 18) 濱田 仁：ミカヅキモは二倍体。進化の解釈変更の可能性も。毎日新聞 3月7日夕刊, 1992.
- 19) 濱田 仁：ミカヅキモ分布の区域には大勢の鮎釣り太公望。毎日新聞 4月11日夕刊, 1992.
- 20) 濱田 仁：欧米追従型から脱却した海研究 日本学者の独創的視点。毎日新聞 7月11日夕刊, 1992.
- 21) 濱田 仁：道端の「思い草」に心 万葉人の豊かさに関心。毎日新聞 8月29日夕刊, 1992.
- 22) 濱田 仁：富山・利賀村 栃の木と野生動物の里しのびよる開発の波。毎日新聞 10月26日夕刊, 1992.

公 衆 衛 生 学

教 授	加須屋 実
助 教 授	寺 西 秀 豊
助 手	青 島 恵 子
助 手	加 藤 輝 隆

◆ 著 書

- 1) Kasuya M., Aoshima K., Katoh T., Teranishi H., Horiguchi H., Kitagawa M. and Hagino S.: Natural history of Itai-itai disease; A long-term observation on the clinical and laboratory findings in patients with Itai-itai disease. Edited Proceedings 7th International Cadmium Conference New Orleans, by M.E. Cook et al. (Ed.), 180-192, Reedprint Ltd., UK, 1992.

◆ 原 著

- 1) 平 英彰, 寺西秀豊, 劔田幸子：スギの花粉飛

散開始日の予測について。アレルギー, 41: 86-92, 1992.

- 2) 寺西秀豊, 劔田幸子, 加藤輝隆, 青島恵子, 加須屋 実, 大浦栄次：富山県の山村および果樹園地域におけるアレルギー疾患有訴率の比較研究。富農医誌, 23: 48-52, 1992.
- 3) 寺西秀豊, 劔田幸子, 加藤輝隆, 青島恵子, 加須屋 実, 大浦栄次：富山県の空中花粉調査, 1991—スギ科・ヒノキ科花粉の7観測点における比較—。富農医誌, 23: 53-59, 1992.
- 4) 西条旨子, 森河裕子, 田畑正司, 千間正美, 中川秀昭, 河野俊一, 楠 憲夫, 北川正信, 寺西秀豊, 青島恵子, 加藤輝隆, 加須屋 実, 萩野茂継：イタイイタイ病と甲状腺機能低下。富農医誌, 23: 75-82, 1992.
- 5) Teranishi H., Horiguchi H., Morikawa Y., Nishijo M., Iwata K., Katoh T., Aoshima K., Kasuya M. and Kanai M.: Epidemiological follow-up study on tubular proteinuria among people living in cadmium polluted area in Toyama, Japan. Toyama J. Rural Agricult. Med., 23: 99-107, 1992.
- 6) 中川 肇, 大橋直樹, 槻 陽一郎, 河合康守, 清水規矩雄, 豊田 務, 村上巧啓, 寺西秀豊, 劔田幸子, 渡辺行雄, 水越鉄理：富山県におけるスギ花粉症の疫学調査研究—第1報 アンケートの基礎データを中心に—。耳喉頭頸, 64: 689-693, 1992.
- 7) 平 英彰, 寺西秀豊, 劔田幸子：季節はずれのスギ花粉飛散について。アレルギー, 41: 1466-1471, 1992.
- 8) 加須屋 実, 加藤輝隆, 青島恵子, 寺西秀豊, 堀口兵剛, 萩野茂継：イタイイタイ病認定患者・要観察者・要観察解除者の認定・判定・死亡状況—1992年1月7日現在のまとめ—。環境保健レポート, 59: 43-44, 1992.
- 9) 加須屋 実, 青島恵子, 寺西秀豊, 加藤輝隆, 堀口兵剛, 萩野茂継：イタイイタイ病の尿・血液検査成績—1990~1991—。環境保健レポート, 59: 45-48, 1992.
- 10) 加須屋 実, 堀口兵剛, 寺西秀豊, 青島恵子, 加藤輝隆, 新谷憲治, 櫻川信夫, 萩野茂継：イタイイタイ病患者にみられた腎性貧血。環境保健レポート, 59: 49-54, 1992.
- 11) 加須屋 実, 加藤輝隆, 青島恵子, 寺西秀豊, 堀口兵剛, 萩野茂継：イタイイタイ病認定患者・要観察者の臨床検査成績の推移(第2報)。環境